

第3章 今後の学校施設の維持更新

ご意見の概要	札幌市教育委員会の考え方
1 今後の学校施設整備の方向性	
改築校の選定に当たっては、地域的な分散も考慮すべき。	改築対象校の選定に当たっては、基本的に建築年時の古い学校から順に改築を行いますが、複合化の対象となる児童会館やまちづくりセンターなどの公共施設の老朽状況なども総合的に勘案しながら進めていきます。

第4章 付帯施設等の整備

ご意見の概要	札幌市教育委員会の考え方
2 武道場	
空き教室を活用して武道場を再整備することで費用を削減できないか。	児童生徒が安全に競技を行える環境を整える必要があることから現状では空き教室の活用による整備は困難です。
3 プール	
民間プールの使用を進めてほしい。 (類似意見1件)	老朽化によって傷んでしまって修理に多額の費用が掛かる場合や更新が必要な場合は、学校の周辺にある公共プールやスイミングクラブのプールを借りて授業を行う取組みを進めています。既に移行した学校の子どもたち・保護者からは、きめ細かい授業を受けられると好評の声をいただいています。水泳授業は、子どもたちが水に慣れて、安全意識を高めるための大切な機会なので、今後も続けていきます。
学校のプールをなくさないでほしい。 (類似意見2件)	
4 給食室	
給食室はセンター化していくべき。(類似意見4件)	札幌市では、現在、自校調理方式および親子給食方式により給食提供を行っておりますが、164校の給食室の約7割において築30年を経過しております。 また、今後は、給食提供の対象となる児童生徒数の減少のほか、生産年齢人口の減少による給食調理の担い手不足が見込まれます。 こうした情勢を踏まえながら、今後とも、衛生管理を徹底し、アレルギー対応、食育等に配慮した安全安心な学校給食の提供を継続するための手法を検討してまいります。
給食室はセンター化せず、今のまま継続した方がよい。(類似意見8件)	
給食室のセンター化にあたり、アレルギー対応や学校事情にも配慮した計画にしてほしい。	

5 トイレ	
ジェンダーレストイレは設置しないでほしい。	改築時には、男女別トイレが使いづらい子どもたちのために、男女別トイレのほかに、誰でも使えるトイレを作っています。
男女の区別なく使用できるトイレを増やしてほしい。	
8 バリアフリー化	
バリアフリー化に賛成。	障がいのある方が使うだけでなく、給食の運搬や学校を訪れる地域の人が使いやすいようにエレベーターを順番に整備しています。
エレベーターの設置は不要。	
9 冷房設備	
早期にエアコンをつけてほしい。	児童・生徒、教員の皆さんが快適な学校生活を送ることができるように、令和9年度までに全市立学校・幼稚園の普通教室や職員室などに常設エアコンを整備する予定です。 工事を行う事業者の体制確保などの課題から、一斉に整備を行うことが難しいため、段階的に取り組みを進めていきます。
10 付帯施設等を含む学校施設の維持更新に係る費用	
予算の制約でこれまでより、安全面や学習環境が悪くならないようにしてほしい。	日常点検や法定点検に基づいて、事前に対策を行うなど、安全安心な施設づくりのために教職員と連携しながら、ソフトとハード両面で事故を未然に防ぐ取組を行っております。また、限られた予算の中で慎重に検討を行い、子どもたちの学習環境を維持してまいります。

その他（計画全般に関することなど）

ご意見の概要	札幌市教育委員会の考え方
学校で過ごす人たち全員のための計画という事をアピールするべき。	社会情勢の変化などに応じて、学校で過ごす全ての人のニーズを考え、計画を適宜見直してまいります。また、子供たち、教職員、保護者の皆様の声を大切にし、全員がより良い環境で過ごせるよう、今後も皆様のご意見を反映しながら、より良い学校づくりを目指してまいります。
各教室の天井に吊り下げるタイプのプロジェクターを設置してほしい。	1人1台端末の導入により、データの共有・閲覧が容易になっているため、メンテナンス性を考えて、固定式ではなく、持ち運びが可能なプロジェクターを利用しています。
学校に太陽光パネルはいらない。	札幌市では、2021年3月に札幌市気候変動対策行動計画を策定し、持続可能な脱炭素社会の実現を目指しています。太陽光パネルについては、2024年4月現在、学校施設315校のうち

	158 校に太陽光発電設備を設置しており、今後も導入拡大に向けて取り組んでいきます
カームダウン室を整備すべき。	児童生徒の安全を見守る教員職員、校舎面積や予算に限られる中、現状では困難です。ただし、職員室に隣接させるなどして対応できることも考えられるので、今後の改築にあたり参考とさせていただきます。
通級教室について、設備面、管理面で不十分な点が多く、改善すべき。	開設する学校の状況から準備室や通級担当者の準備室が設置できないことや学校運営上、職員室で業務を行うことにご理解ください。通級担当者が職員室で業務を行うことで、校内の子どもたちの状況をいち早く多くの先生方と共有することができ、校内支援体制を充実させることができるという側面もあります。また、通級に通う児童生徒の個人情報については職員室で適切に保管するように周知に努めていきます。
施設整備について、教職員や児童、子どもの発達の専門家の意見が取り入れられるべき。	子どもたち、教職員、保護者の皆様の声を大切にし、全員がより良い環境で過ごせるよう、今後も皆様のご意見を反映しながら、より良い学校づくりを目指してまいります。
多くの子どもが通学する歩道は、冬は滑りやすくなるのでロードヒーティングなど、歩きやすい歩道を整備すべき。	札幌市では、主に急勾配かつ交通量の多い車道及び横断歩道橋などにロードヒーティングを整備しており、歩道には原則として整備しておりません。 歩道の凍結路面对策につきましては、一部の路線において滑り止めの砂の散布を実施しているほか、砂箱を設置し、地域の皆様に砂まきのご協力をいただき、対応しているところです。通学路の安全対策については、各学校が、歩道、信号機等の状況や冬期間の道路状況等を調査、点検した報告をもとに、内容に応じて関係機関に改善要望を行うなど、安全確保に努めています。今後も、関係機関との情報交換、情報共有を図り、スクールゾーン実行委員会など現場の意見を聞きながら対応していきます。
中学校ごとに(近隣の学校と重複しないように)1つの部活に特化した施設整備を行うとともに、進学する中学校を選択できるようにすれば、学校の特色も出せて、部活動の地域移行もより有効に実施できるのではないかと。	中学校の体育施設については、それぞれの中学校において、部活動だけではなく、教科体育や体育的行事等における各種競技・種目の実施に必要な面積・機能等を確保できるよう整備しているところです。 中学校における部活動については、地域の専門人材の活用や、複数校の生徒が拠点校の学校部活動に参加する等、合同部活動等の取組を進める「部活動の地域連携」と、休日における生徒のスポーツ・文化芸術活動の場として、新たに地域

	クラブ活動を整備する「部活動の地域移行」を、地域の実情に応じて進めることとされています。札幌市においても、望ましい部活動の在り方を検討しているところであり、部活動の地域連携・地域移行を進めるにあたっての学校施設の有効な活用の在り方についても併せて検討していきます。
(教室と廊下に仕切りの無い)オープン教室を実際に使用している教員や子ども・保護者の感想や教育環境としての評価はどうか。	オープン教室の評価について、教職員、子どもたち、保護者からの意見を収集し、場合によっては、専門家の意見も参考にしながら、教育環境の改善に努めてまいります。
学校施設の整備にあたっては、経済性だけでなく、学習活動、環境への配慮、地域連携などの観点からも市民と十分に話し合う事が重要だ。	学校施設の整備にあたっては、子どもたち、教職員、地域の方々の意見を聞きながら、より良い学校づくりを進めてまいります。

< 問い合わせ先 >

札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV 北2条ビル5階

TEL: 011 - 211 - 3832

ホームページ: <https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/ijikoshin.html>



キッズコメント意見集

～いただいたご意見と札幌市教育委員会の考え方～

(小学生・中学生の皆さんへ)



札幌市教育委員会では、これから札幌市の学校をどのように直していくかを定めるために、「札幌市学校施設維持更新基本計画」の改定案を作り、令和6年10月29日から令和6年11月29日までの期間、皆さんから意見を募集しました。

この資料は、皆さんからいただいた意見の主な内容と、その意見に対する札幌市教育委員会の考え方をまとめたものです。

皆さんからいただいたご意見は、どれも素晴らしく、参考になるものばかりでした。札幌市の教育環境が、皆さんにとってよりよいものになるように、これからも様々な取組を進めていきます。

合計 355 人から 601 件のご意見をいただきました！

学年別内訳

学年	小学生						中学生			その他	合計
	1	2	3	4	5	6	1	2	3		
人数 (人)	3	2	33	24	50	104	27	63	48	1	355
件数 (件)	3	2	39	37	142	207	42	68	59	2	601

フォーム登録1回につき一人と数えています。複数ご意見をいただいた場合はその分意見数を計上しています。

～保護者の皆様へ～

この資料は、「札幌市学校施設維持更新基本計画」の改定案に対し、子どもたちから寄せられたご意見の概要と、それに対する札幌市教育委員会の考え方をまとめたものです。ぜひ、お子様と一緒に読みください。

なお、大人の方々からいただいたご意見と、それに対する札幌市教育委員会の考え方は、下記ホームページにてご覧いただけます。

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/ijikoshin.html>

寄せられた主なご意見と札幌市教育委員会の考え方

第2章 当初計画における学校施設整備

皆さんのご意見	札幌市教育委員会の考え方
3 当初計画策定後の学校施設整備の課題と社会的ニーズ	
古くなった学校は減らし、通学はスクールバスを活用することで快適な学校づくりを進めることで、教員の数を増やして質を上げてほしい。	教育委員会では、子どもの数が少なくなった学校を、隣の学校と一緒にするなどの方法で、学校を、その地域の子どもの数に応じた数となるような取組を行っています。 学校への通学は徒歩通学を基本としていますが、一定の距離を超える場合は、路線バスやスクールバスでの通学をしている子どももいます。 学校の先生の人数は、法律に基づいて決められていますが、先生方への研修等を通じて、指導力の向上に努めます。
小学校と中学校が一緒になった学校を作ってほしい。	札幌市では、通学区域が概ね小中同一校区であることなど、一定の条件を満たす地域については、小中学校の組織が一つで校舎も一体である義務教育学校を設置することとしています。 令和5年度には市内で最初の義務教育学校である「札幌市立義務教育学校福移学園」を開設し、令和7年度には「札幌市立義務教育学校定山溪学園」を開設する予定です。

第3章 今後の学校施設の維持更新

皆さんのご意見	札幌市教育委員会の考え方
1 今後の学校施設整備の方向性	
改修工事する学校数を知りたい	大規模な改修工事は、年2～4校のペースで行い、具体的な実施校は施設の使用年数に基づいて選定を行います。また、小規模な改修工事はすべての学校を対象として、老朽化状況に基づいて選定しています。
リニューアル工事をするにあたり、具体的な内容を知りたい。(類似意見1件)	今までは皆さんが学校にいる時に空いている教室に移動してもらったり、夏休みなどみなさんが学校にいない時期を使ったりして工事をしていたた

	め、工事期間や工事場所が限られていました。これからは、仮設校舎を建てて、一度皆さんに引越してもらい、空いた学校を大幅に工事することで、エレベーターをつけたり、教室のレイアウトを変えるなど、普段できない部分の工事が可能になります。
--	--

第4章 付帯施設等の整備

皆さんのご意見	札幌市教育委員会の考え方
1 グラウンド	
グラウンドの水はけを良くしてほしい。(類似意見 3 件)	学校の改築時にはグラウンド整備を行います。既存校につきましては、グラウンドの状況を見ながら、改善に努めていきます。
グラウンドを(人工)芝にしてほしい。(類似意見1件)	グラウンドを芝や人工芝にすることは、土より工事や管理に多額の費用がかかることから難しいと考えています。
グラウンドの遊具(ブランコなど)を増やしてほしい。(類似意見 18 件)	遊具については、限られた予算の中で、古くて危険なものの入替を優先しています。
テニスコートをきれいにしてほしい。(類似意見1件)	各学校の利用状況を見ながら、テニスコートの改善及び整備に努めていきます。
グラウンドにナイター設備をつけてほしい。	限られた予算の中、実際の利用頻度や教育的な効果を考えると、ナイター設備の整備は難しいです。
ドッジボールコート・サッカーコートをグラウンドとは別に作ってほしい。(類似意見2件)	限られた予算の中、グラウンドと体育館以外に作る事はできません。グラウンドや体育館を工夫して使うようにしてください。
2 武道場	
武道場を広くしてほしい	どこの学校も武道場は概ね同じ大きさで作っているの、工夫して使ってください。
3 プール	
プールを室内に設置してほしい、温水プールを作ってほしい。(類似意見1件)	今後は学校に新しいプールは作らず、区のプールや民間への移行を進めます。
今ある学校のプールを修理(改善)してほしい。(類似意見 9 件)	劣化状況を確認しながら改修を進めていきます。
プールや更衣室を広くしてほしい。(類似意見3件)	どこの学校もプールや更衣室は概ね同じ大きさで作っているの、工夫して使ってください。

学校のプールをなくさないでほしい。	老朽化により修理に多額の費用が掛かる場合や更新が必要な場合は、学校の周辺にある公共プールやスイミングクラブのプールを借りて授業を行う取組を進めています。既に移行した学校の子どもたち・保護者からは、きめ細かい授業を受けられると好評の声をいただいています。水泳授業は、皆さんが水に慣れて、安全意識を高めるための大切な機会なので、今後も続けていきます。
プールに手すりをつけてほしい。	手すりをつける場所によっては、身体をぶつけるなどけがをする危険性があるため、安全面から必要最小限の場所につけています。
4 給食室	
給食室はセンター化せず、今のまま継続した方がよい。(類似意見 2 件)	札幌市では、現在、自校調理方式(自分の学校の給食を作る)と親子給食方式(学校でペアになり一方の学校がもう一方の学校の給食を作る)で皆さんの給食を作っていますが、164 校の給食室の約 7 割が築 30 年を経過しています。 また、今後は、給食を食べる子どもの人数のほか、調理員さんなどの給食を作る人の数も減ることが見込まれます。 このため、これから、皆さんにとって安全安心な給食を食べてもらえるための方法を考えていきます。
学校に食堂をつけてほしい。	学校給食は栄養バランスを考えた献立を作成しています。また、皆さんが同じ食事をするこゝで、食事のマナーや食文化等を学ぶ機会にもなっています。 今後も皆さんにとって栄養バランスのよい給食を提供してまいります。
5 トイレ	
トイレを新しくしてほしい。洋式トイレにしてほしい。外から見えないようにしてほしい。(類似意見 35 件)	劣化状況を確認しながら改修を進めていきます。
トイレに擬音装置を付けてほしい。	限られた予算の中、全ての学校に擬音装置をつけることはできないため、中学校のトイレには付けています。

女子トイレに生理用品を置いてほしい。	皆さんが安心して学校生活を送ることができるような環境整備を、これからも検討していきます。
便座を清潔に使用できるように、便座用の消毒液や使い捨て便座カバーを整備してほしい。(類似意見 8 件)	学校では、毎年4月にその1年間に必要なものを買ったりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
ウォッシュレットをつけてほしい。	現在整備を進めているバリアフリートイレにつけています。
便座を暖かくしてほしい。	
プールのトイレを洋式にしてほしい。	劣化状況を確認しながら改修を進めていきます。
男子トイレを全部個室にしてほしい。	校舎の面積が限られている中で男子トイレを全部個室にすることは難しいです。どんなトイレにするとみんなが使いやすいか、世の中のトイレに対する考え方の変化に合わせて、これからも検討していきます。
トイレの個室を広くしてほしい。	特に狭い個室については、大規模改修や改築に合わせて、少しずつ広くしていきたいと思います。
7 LED 照明器具	
LED 照明器具設置に賛成。	現在使用している蛍光灯器具は老朽化が進んでいるため、順次 LED 照明器具に更新していきます。LED 化することで省エネ化と電気代の削減に繋がります。札幌市は学校数が多く、整備期間の短縮は難しいですが、令和12年度までの全校 LED 化に向けて計画的に整備を進めていきます。
LED 照明器具を早く設置してほしい。	
もったいないので蛍光灯を使い切ってください。	
8 バリアフリー化	
バリアフリー化に賛成。	(賛成意見)
エレベーターつけてほしい。(類似意見 20 件)	障がいのある方が使うだけでなく、給食の運搬や学校を訪れる地域の人が使いやすいようにエレベーターを順番に整備しています。
エレベーターの設置は不要。(類似意見 2 件)	
エレベーターの使用について工夫した方がいい。(類似意見 2 件)	本当に使いたい人が使えるように思いやりを持って行動するように心がけてください。

バリアフリースイッチはほしい。	バリアフリースイッチは、障がいのある方のためだけでなく、災害の時には避難所となるため、地域の色々な人の利用が想定されます。皆さんが使いやすいようにバリアフリースイッチを順番に整備していきます。
段差や階段をスロープにしたい。(類似意見2件)	大規模改修や改築に合わせて、少しずつ校内の段差をなくしていきます。車いす使用者のためにエレベーターの設置も進めます。
9 冷房設備	
早期にエアコンをつけてほしい。(類似意見62件)	児童・生徒、教員の皆さんが快適な学校生活を送ることができるように、令和9年度までに全市立学校・幼稚園の普通教室や職員室などに常設エアコンを整備する予定です。 工事を行う事業者の体制確保などの課題から、一斉に整備を行うことが難しいため、段階的に取り組みを進めていきます。
オープン教室だと涼しくないので、風の循環も考えてエアコンを設置してほしい。	今回はなるべく早期に設置できるように、エアコンの性能を一律にしています。改築や大規模改修の際は、部屋の面積などを考えて性能を決めていきます。
学校にエアコンはつけなくていい。	エアコンは、児童・生徒、教員の皆さんが安心かつ安全に学校生活を送るために必要なものであると考えています。
エアコンを使うのではなく夏はPCの使用時間を制限したい。	パソコンを利用する上で、長時間の継続使用を控える等の健康面への配慮や、使用しない時には端末の電源を切っておく等の環境への配慮はとても大切なことです。一方でパソコンを授業等で積極的に利用しながら、デジタル機器を有効に活用できる能力を高めていくことは、情報化社会において多様な学びを可能としたり、生活を豊かにしたりするために必要なことでもあります。夏(暑い)ということでパソコンの利用を極端に制限するのではなく、日頃から健康面等も配慮しながら、パソコンの適切な利用時間や利用場面を考えて、学習を進めてほしいと思います。

その他(計画全般に関することなど)

皆さんのご意見	札幌市教育委員会の考え方
賛成(類似意見 56 件)	
今のままでいい。(類似意見 3 件)	
予算がかかっても、安心安全な学校をつくってほしい。	事故が起きないように、日頃から点検を行い、事前に対策をしています。これからも、皆さんや地域の人たちが安心して過ごせる場所を作るため、先生たちと協力しながら、色々な方法で皆さんの安全を守っていきます。
必要なお金はどこから出るのか。	市税のほか、国から交付される補助金を活用しています。
(廊下と教室の間に壁が無いオープン型の学校などで)騒音が気になるのでドアや壁を作ってほしい。(類似意見 5 件)	廊下も含めた広い空間で、様々な学習ができるように、教室に壁を付けませんでした。皆さんには勉強に集中してもらいたいです。皆さんが勉強しやすい環境を作るために、これからも検討を進めます。
廊下の照明を、天井からの吊り下げ式のものにしないでほしい。	改修の際になるべく天井の近くに電気を設置できないか、費用なども見ながら判断したいと思います。
校舎が寒いので有効な暖房の設置などで、暖かく過ごせるようにしてほしい。(類似意見 4 件)	改修の際に温かさが外に逃げないように窓を2重にする改修を進めていきます。
冷水だけではなく、温水も出るようにしてほしい。(類似意見 16 件)	限られた予算の中、全ての蛇口をに温水が出るようにするにはお金と時間がかかるので、改修の際に、場所を限定して対応します。
蛇口をゆるくしてほしい。	蛇口が固くて水が出ない場合は、先生や用務員さんに相談してみてください。
水飲み場の高さを高くしてほしい。	みんなが使う水飲み場なので、低学年でも使いやすい高さにしています。
ハンズフリーの水栓にしてほしい。	大規模な改修をする際に、蛇口の一部に自動水栓を設置しています。
エスカレーターをつけてほしい。(類似意見 15 件)	エスカレーターは、たくさんの人を短時間で運ぶことができますが、車いすの人の利用や給食の運搬ができなかったり、設置するためのスペースが広く必要なので、他の部屋が狭くなってしまいます。地域の方たちが利用することも考えて、エレベーターの設置を進めていきたいと思っています。

ドアが重いので、自動ドアを付けてほしい。	皆さんが一斉に移動する時は、開けたままにしておいたり、大人に手伝ってもらったりするのが良いと思います。また、古くなってドアやレールがゆがんで重たくなっているかもしれないので、先生や用務員さんに相談してみてください。
学校の門を増やしてほしい。	皆さんが事件や事故に巻き込まれないよう、防犯面を考え、先生が見守りしやすいように、なるべく1か所をしています。
火事の時に逃げる場所があったらいい。	日頃から避難訓練を行っていると思います。火事の際は先生の指示に従い、建物からなるべく離れてください。
日が入りづらいカーテンにしてほしい。	学校では、毎年4月にその1年間に必要なものを買ったりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
玄関を広くしてほしい。(類似意見3件)	限られたスペースに必要な部屋を作らなければならないので、玄関を広くすることは難しいです。譲り合って使ってください。
個人ロッカーやランドセルなどを置く、荷物置場がほしい。(類似意見14件)	学校では、毎年4月にその1年間に必要なものを買ったりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。また、大規模改修や建て替えの時には、棚を設置していきます。
大きい鏡、ジム、バッチングセンター、映画を見れる部屋がほしい。(類似意見3件)	予算と面積が限られる中、現時点での整備は難しいです。

シャワールームと更衣室がほしい。 (類似意見 1 件)	予算と面積が限られる中、シャワールームを作ることは難しいですが、体育館に更衣室を作っています。
グラウンドや体育館以外に、空き教室などを使って、室内で遊べるようなスペースや遊具がほしい。(類似意見 4 件)	学校では、毎年 4 月にその 1 年間に必要なものを買ったりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
クロームブックを収納している棚を直してほしい。	修理について用務員さんや先生に相談してみてください。
会議室がほしい。	空いている部屋がないか、先生に相談してみてください。
学校の教室を撮影スタジオにして土日開放してほしい。	学校施設は、地域の子どもたちの教育活動のために使用するものですので、個人が撮影などで使うことはできません。
池がほしい。	予算と学校の面積が限られる中、池は管理にたくさんのお金がかかるので、整備は難しいです。
学校にたたみの部屋を作してほしい。(類似意見 2 件)	予算と校舎の面積が限られる中で、たたみの部屋の整備は難しいです。
図書室を広くして本を増やしてほしい。(類似意見 7 件)	予算と校舎の面積が限られる中、一定の広さに満たない図書室については、改築の際に広くするよう検討します。本については毎年学校規模に応じて教育委員会から学校に購入費用を配分しています。どのような本が読みたいかについては、学校の先生に相談してみてください。
みんなが集まって遊べる部屋、休める場所、自習室がほしい。(類似意見 11 件)	予算や校舎の面積、皆さんの安全を見守る先生達の人数が限られる中で、これらの部屋を整備することは難しいです。
校内に監視カメラをつけてほしい。	新しい学校は防犯対策で玄関に設置しています。
廊下を広くしてほしい。	廊下の幅が狭い学校は、改築の際に廊下を広くしていきます。

学校に太陽光パネルをつけてほしい。(類似意見1件)	札幌市では、2021年3月に札幌市気候変動対策行動計画を策定し、持続可能な脱炭素社会の実現を目指しています。太陽光パネルについては、令和6年4月現在、学校施設315校のうち158校に太陽光発電設備を設置しており、今後も導入拡大に向けて取り組んでいきます
渡り廊下を作ってほしい。	予算と面積が限られる中、現時点での整備は難しいです。
教室、体育館の照明が眩しい。	学校は皆さんが過ごしやすいように必要な明るさを確保するようにしています。クラスのほかの子の意見も聞きながら、先生に相談してみてください。
古くなった学校はお店や図書館にしたらいいいと思う。	学校が閉校となる場合は、まずは札幌市で公共的な利用をするかを検討し、公共利用がない場合は、地域の方のご意見も聞きながら民間への売却を検討します。
閉校となった学校施設をイベント会場などにして地域や他の学校との交流を深め、賑わいを創出させたい。	
少子化で近くの学校がなくなったら、通学が大変になるので、スクールバスを出してほしい。	距離が遠くなることに伴う通学方法や通学安全については、学校や保護者の皆さんのご意見も聞きながら、より良い方法を検討します。
体育館を広くしてほしい、休憩や体操ができる場所がほしい。(類似意見10件)	体育館の広さは基準があり、学級数が近い学校はどこも体育館は概ね同じ大きさで作っているので、工夫して使ってください。
体育館に設置する室内遊具を増やしてほしい。	安全面や学校教育での必要性や限られた体育館の面積から設置は難しいです。
体育館の改修をしてきれいにしてほしい。(類似意見4件)	たくさんの学校が古くなっているので、劣化状況を確認ながら直していきたいと思います。
体育館を大人も使えるようにして、自由な利用できるようにしてほしい。(類似意見1件)	学校施設は、地域の子どものための教育活動のために使用するものですので、個人が自由に使うことはできません。 なお、学校開放の時間帯や各区体育館等のスポーツ施設は大人も子どもも利用できます。
教室の暖房を、手動で操作できるようにしてほしい。	暖房が暑いとき寒いときは、先生に相談してみてください。
理科の実験道具を一人一つにほしい。	子どもたちの理科の学習で使用する実験器具などは、観察や実験が充実したものとなるように、各学校や教育委員会が計画的に購入しています。

	購入に当たっては、観察や実験を効果的に行うことや、器具などの大きさ、安全面などを考慮し、個人で使うものとグループで使うものを選んでいきます。 今後も、子どもたちが、安全かつ効果的に理科の学習を進めていけるように、器具などの整備を進めていきます。
学校の備品を充実させてほしい。 (類似意見 3 件)	学校では、毎年 4 月にその 1 年間に必要なものを買ったり、校舎などを直したりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
椅子をクッション性のあるものにしてほしい。(類似意見 2 件)	良好な教育環境を整備することは重要だと考えており、学校の建替えのほか、老朽化の状況に応じて、必要な整備を進めていきます。皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
教室で使う机を、十分な収納力のある大きいものにしてほしい。(類似意見 12 件)	
椅子と机を新しくしてほしい。	
緊急事態に備えて、AED やさすまたを学校に備えてほしい。	緊急時に備え、各学校に 1 台 AED を設置しております。また、さすまたについてですが、学校では、毎年 4 月にその 1 年間に必要なものを買ったり、校舎などを直したりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。皆さんがより良い学校生活を送る上で、防犯用品があった方がよいと思った理由をクラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
大きくて新しい黒板に変えてほしい。(類似意見 2 件)	黒板の大きさやあり方については、どのようなものが良いか、皆さんの見やすさや、先生の使いやすさや教室の空間の使い方など、様々な検討が必要になり、予算も限られている中ですぐに整備することは難しいです。
黒板をホワイトボードにしてほしい。 (類似意見 1 件)	

プレイルームのおもちゃを増やしてほしい。	学校や児童会館では、毎年4月にその1年間に必要なものを買ったり、必要な作業を業者さんをお願いするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校や児童会館の規模などにより異なりますが、それぞれで、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い活動を送るには何が必要なのか、先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
古い備品を適切な時期に交換してほしい。	
掃除用具の種類を増やして新しいものに替えてほしい、掃除機がほしい。(類似意見 14 件)	学校では、毎年4月にその1年間に必要なものを買ったり、必要な作業を業者さんをお願いするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
教室で使う時計を見やすいものに替えてほしい。	学校では、毎年4月にその1年間に必要なものを買ったりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
予備の筆記用具を完備してほしい。	学校では、毎年4月にその1年間に必要なものを買ったりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
教室にウォーターサーバーがほしい。	

子どもの数が多く、教室、教職員が足りないことで 40 人学級となっているので、学校を増築して校舎を広くしてほしい。	生徒の数が多くて教室が足りない学校については、学校敷地、建物の状況や今後の生徒数の見込をよく堪忍しながら、活用可能な部屋を教室に変えたり、増築できないかなど、今後もしっかりと考えていきたいと思います。
改修工事をするにあたり、学校設備の維持費なども考慮して効率的にお金を使うようにしてほしい。	改修工事や施設・設備維持管理といったハード面はもちろんのこと、新しい時代の学びに対応した ICT 教育の導入や校内支援体制の充実等のソフト面にも目を向け、総合的な視点から、より良い教育環境を整備できるよう効率的なお金の使い道を考えていきます。
校内に植物を増やしてほしい。	学習や生活場面において、植物を育てる経験や植物を観察しながら命の大切さなどを学ぶことは大切であると考えています。今後も、学校として計画的に校内の環境について考えていきます。また、自分たちで校内の環境をよりよくしたいという思いや願いを先生に伝え、できることを一緒に考えてほしいと思います。
水筒の氷を補給できる場所がほしい。	学校では、毎年 4 月にその 1 年間に必要なものを買ったりするための予算(お金)をもらって、どのように使うか計画を立てています。予算の金額は、学校の規模などにより異なりますが、それぞれの学校で、予算の範囲内で収まるよう工夫しながらやり繰りして使っています。新しく買うものや買い替えるべきものの優先順位は学校によって異なりますので、皆さんがより良い学校生活を送るには何が必要なのか、クラスや先生、事務職員に提案してみるとよいと思います。
学校の中庭に飾りつけをしてほしい。(類似意見 3 件)	学校では児童生徒の皆さんの声を聞きながら、必要な環境を整えることを大切にしています。自分たちで校内の環境をよりよくしたいという思いを学校の先生や児童会、生徒会に伝え、できることを一緒に考えてほしいと思います。

資料の配布・公開について

札幌市学校施設維持更新基本計画(改定案)の詳しい内容が書かれた冊子を、市役所、区役所などで配布しているほか、札幌市公式ホームページでも公開しています。

大人の皆様へ

令和6年10月から令和6年11月まで、札幌市学校施設維持更新基本計画(改定案)に対する意見を募集しました。この資料は、小・中学生から寄せられた意見の概要と、それに対する札幌市教育委員会の考え方について報告するものです。

ぜひ、お子様と一緒に読みください。



< 問い合わせ先 >

札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV 北2条ビル5階

TEL: 011-211-3837

ホームページ: <https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/ijikoshin.html>

札幌市立学校管理規則等の一部を改正する規則案について
令和6年(2024年)12月16日提出

教育長 山 根 直 樹

札幌市立学校管理規則等の一部を改正する規則

(札幌市立学校管理規則の一部改正)

第1条 札幌市立学校管理規則(昭和32年教育委員会規則第6号)の一部を次のように改正する。

第36条第1項第6号中「4月5日まで(高等学校及び中等教育学校においては3月25日から4月7日まで。幼稚園においては3月26日から4月6日まで)」を「4月7日まで」に改め、同条中第4項を削り、第5項を第4項とし、第6項を第5項とし、同条に次の1項を加える。

6 前各項の規定にかかわらず、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び幼稚園の休業日については、別に定める。

(札幌市立特別支援学校学則の一部改正)

第2条 札幌市立特別支援学校学則(昭和38年教育委員会規則第12号)の一部を次のように改正する。

第5条第1項第6号中「4月5日」を「4月7日」に改める。

(札幌市立幼稚園園則の一部改正)

第3条 札幌市立幼稚園園則(昭和42年教育委員会規則第3号)の一部を次のように改正する。

第4条第1項第6号中「4月6日」を「4月8日」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

(理 由)

小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校及び幼稚園における春季休業日の終期を延長するため、本案を提出する。

札幌市立学校管理規則(昭和 32 年教育委員会規則第6号)新旧対照表(第1条関係)

現 行	改 正 後	備 考
(休業日) 第 36 条 休業日は、次のとおりとする。 (1)～(5) (省略) (6) 春季休業日 3月 26 日から<u>4月5日まで(高等学校及び中等教育学校においては3月 25 日から4月 7日まで。幼稚園においては3月 26 日から4月6日まで)</u> (7) (省略) 2・3 (省略) <u>4 高等学校及び中等教育学校の校長は、教育長の承認を得て、第1項第4号及び第5号に掲げる総日数を変更しないで、10日以内に限り他の時期に休業日を設定することができる。</u> <u>5・6 (省略)</u> <u>(新設)</u>	(休業日) 第 36 条 (現行のとおり) (1)～(5) (現行のとおり) (6) 春季休業日 3月 26 日から<u>4月7日まで</u> (7) (現行のとおり) 2・3 (現行のとおり) (削る。) <u>4・5 (現行のとおり)</u> <u>6 前各項の規定にかかわらず、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び幼稚園の休業日については、別に定める。</u>	・春季休業日の終了日を2日間延長する改正 ・高等学校学則、中等教育学校学則及び幼稚園園則の規定と重複する部分を削る規定整備 高等学校学則、中等教育学校学則の規定と重複する部分を削る規定整備 規定整備 高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び幼稚園の休業日について別に定めることを明記する改正

札幌市立特別支援学校学則(昭和 38 年教育委員会規則第 12 号)新旧対照表

現 行	改 正 後	備 考
(休業日) 第5条 休業日は、次のとおりとする。 (1)～(5) (省略) (6) 春季休業日 3月 26 日から<u>4月5日</u>まで(高等部 にあつては3月 25 日から4月7日まで) (7) (省略) 2～7 (省略)	(休業日) 第5条 (現行のとおり) (1)～(5) (現行のとおり) (6) 春季休業日 3月 26 日から<u>4月7日</u>まで(高等部 にあつては3月 25 日から4月7日まで) (7) (現行のとおり) 2～7 (現行のとおり)	春季休業日の終了日 を2日間延長する改正

札幌市立幼稚園園則(昭和 42 年教育委員会規則第3号)新旧対照表

現 行	改 正 後	備 考
(休業日) 第4条 休業日は、次のとおりとする。 (1)～(5) (省略) (6) 春季休業日 3月 26 日から<u>4月6日</u>まで (7) (省略) 2～7 (省略)	(休業日) 第4条 (現行のとおり) (1)～(5) (現行のとおり) (6) 春季休業日 3月 26 日から<u>4月8日</u>まで (7) (現行のとおり) 2～7 (現行のとおり)	春季休業日の終了日を2日間延長する改正

改正の理由等	
<春季休業期間の業務について> 春季休業期間のうち4月1日から新年度の始業式までの稼業日においては、各園・学校に新たに着任した職員も含めた学校体制で新入生・転入生の受付のほか、学級編成や教材の採択、学校安全計画や年間カリキュラム等の構築など、一年間の学校運営に係る様々な業務を行っている。 <改正の理由> 学校管理規則が制定された昭和 32 年と比較し、子どもを取り巻く状況が大きく変化しており、一人一人の子どもの安全・安心な学びを支える教育環境の整備や指導体制の構築など、1 年間の教育活動の土台づくりを年度当初に着実に行うことができるよう、新年度の稼業日を毎年度5日間確保するために、本改正を行う。 ◎ 入学・進級時におけるきめ細かな校内の情報共有や子どもへの理解を深めるための取組の充実 ◎ 組織的な対応が求められる事柄について、共通理解を図り対応を進めていくための時間の確保 <新年度に充実を図っていくことが必要だと思われる取組例> ・支援を要する児童生徒への共通理解、新入生・転入生の学校見学や面談時間 ・いじめや不登校などの未然防止や早期発見のために、積極的な生徒指導を行うための体制づくり ・学校安全や個人情報の適正な取扱いなど危機管理対策等、年度当初に共通理解を図るための校内研修 ・新たに着任した職員や時間講師、会計年度職員、教育ボランティア等、様々な立場で学校を支える人材との打合せ時間 ・GIGA スクール構想による1人1台端末や校務支援システムの設定等の ICT 環境の整備 等	

改正後のイメージ												
春季休業日を4月7日までとした場合の曜日毎のパターン(令和7年度はGパターン) 準備期間、1学期(小中、中等・高等学校始業式、幼稚園始業式)、入学(園)式(想定): 幼小中高												
	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12
A	月	火	水	木	金	土	日	月 小高	火 中	水	木 幼	金
B	日	月	火	水	木	金	土	日	月 小高	火 中	水 幼	木
C	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月 小高	火 中	水 幼
D	金	土	日	月	火	水	木	金 小高	土	日	月 中	火 幼
E	木	金	土	日	月	火	水	木 小高	金 中	土	日	月 幼
F	水	木	金	土	日	月	火	水 小高	木 中	金 幼	土	日
G	火	水	木	金	土	日	月	火 小高	水 中	木	金 幼	土

※幼稚園の入園式は、通年、基準日(これまでは4月10日)を設けて行っているため、変更の可能性あり

今後の見通し	
月	内容
12月16日	教育委員会会議で付議
12月下旬	保護者・市民に周知
	公布の日から施行